

東京女子医科大学病院「からだ情報館」 ～ 医学図書館・患者図書室の立場から～

桑原文子

東京女子医科大学図書館 / 東京女子医科大学病院「からだ情報館」

今年で患者図書室オープン4年目になり、当館の学内認知度は年々高まって来ました。最近とみに難しいと思うのは運営にかかわる問題、特に人的問題についてです。年度毎に担当者、ボランティアの調整などが必要になります。

患者図書室は何をすところか、誰にとってどのように役に立つのか、を対外的或いは学内に常にPRする必要性と“定着”のための条件整備、働き掛けを求められています。中々大変なことです、一方では面白くもあり、遣り甲斐があることです。この3年の経験を通して、患者図書室を維持、運営していくことの問題点、困難さ、今後の展望等をご報告したいと思います。